

平成 31 年度	後期長期研修	校種・教科・領域	高等学校・数学
所属学校	沖縄県立与勝高等学校	氏名	山内 梨奈
テーマ	数学的な表現を用いて説明する力を育てる授業の工夫		
サブテーマ	課題設定の工夫と対話的な学びを通して		
概 要	<p><b>【課題】</b>            数学的な表現を用いての説明がうまくできない。            問題を解くという演習の授業が中心であった。</p> <p><b>【手立て】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①課題設定の工夫               <ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に取り組んでくれる課題</li> <li>・数学的な表現のよさを認識できる課題</li> <li>・対話を促す課題</li> </ul> </li> <li>②対話的な学び               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートの工夫</li> <li>・学習形態の工夫</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【目指す生徒像】</b>            数学的な表現を用いて説明することができる生徒。</p>		
キーワード	課題設定の工夫 対話的な学び 説明する力 データの分析		

## イメージ図



## 成 果

- ① 課題設定の工夫で自分の考え方を持つことや数学のよさを認識することができ、数学的な表現を用いて説明しようとすることことができた。
- ② 対話的な学びを通して、他者の考え方や表現にふれ改めて自分の考え方を整理することで、数学的な表現を用いて説明する力をつけることができた。